

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年02月08日

計画の名称	20 物流・交流拠点や工業団地等へのアクセス道路整備												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	佐賀県												
計画の目標	物流・交流拠点、工業団地等の整備と連携し、当該箇所へのアクセス道路を整備することにより、ストック効果を高め、雇用創出や地域産業の活性化を図ると共に、県内の交通基盤ネットワークを強化する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,476	A	2,476	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	物流・交流拠点、工業団地等と主要幹線道路等を結ぶ整備区間の走行時間をH34までに11%短縮 物流・交流拠点、工業団地等と主要幹線道路等を結ぶ整備区間の走行時間を測定し、H30当初からの短縮率を算出する (H30当初の所要時間 - 評価時点の所要時間) ÷ H30当初の所要時間 × 100	0%	%	11%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	H32	H33	H34			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	佐賀県	直接	佐賀県	都道府 県道	改築	(一)中原鳥栖線 下野 工区	現道拡幅 L=1.0km	鳥栖市						593	-	
	A01-002	道路	一般	佐賀県	直接	佐賀県	都道府 県道	改築	(主)佐賀川久保鳥栖線 平田第二工区	現道拡幅 L=0.7km	鳥栖市						983	-	
	A01-003	道路	一般	佐賀県	直接	佐賀県	国道	改築	(国)207号 鹿島バ イパス工区	現道拡幅 L=3.3km	鹿島市						900	-	
	A-90																		
												小計						2,476	
												合計						2,476	

事前評価チェックシート

計画の名称： 20 物流・交流拠点や工業団地等へのアクセス道路整備

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○